

富士だより

令和5年度 12月号
No. 386
 台東区立富士小学校
 校長 梶井 啓史
 台東区浅草4-48-9
 TEL 3874-9361

目標に向かって挑戦すること

副校長 保刈 栄紀

8月から大会が始まり都大会、関東大会、全国大会などと大会で結果を残すたびに吹奏楽部の子供たちが奏でる音や表現が変化していくことは、音楽に疎い私にも分かるほどでした。日々の反復練習を継続することは辛く困難を伴います。それでも頑張ろうと思う意識はどこから湧いてくるのでしょうか。

心理学者のチクセントミハイさんは、「自然に気分が集中し、努力感を伴わずに活動に没頭できる状態」をフローと呼び、図のようにフロー理論による8種類の心理状態を明らかにしています。図から分かるように、様々な過程を経て、目標に向かって挑戦することと、挑戦することに関する技能の上達を自覚することで、活動に没頭することができるようになるそうです。

確かに、技能が上達しても挑戦することがなければ、目標に対してもリラックス状態が続くだけで、活動に対して没頭することはありません。反対に、いくら明確な目標を持っていても、技能が一向に上達しなければ、不安が募るばかりです。目標に対して努力し、活動の結果などを通して技能の上達を自覚できる環境づくりが大切になるということかと思えます。

12月は音楽会があります。子供たちにどんなところが楽しみかたずねると、「ああ、ここまでやりきった！ってすっきりするところ（1年）」「将来への自信がないけれど、元気がもらえる歌だから頑張ろうと思えるところ（2年）」「空に虹が出ていて草原で遊んでいるところをイメージしながら演奏するところ（3年）」「初めて二部で歌うから聴いている人にも楽しんでもらうところ（4年）」「平和を祈る曲だからその思いが聞いてくれる人に届けばいいなと思って歌うところ（5年）」「自分たちが最高学年として楽しそうに合奏している姿を見せるところ（6年）」「今まで応援してくれた人のために思いを込めてソロパートを演奏するところ（6年）」などと教えてくれました。行事を通して達成感を味わい、明確な目標や夢を持つ子供に育ってほしいと願っています。

今月もどうぞよろしくお願ひいたします。

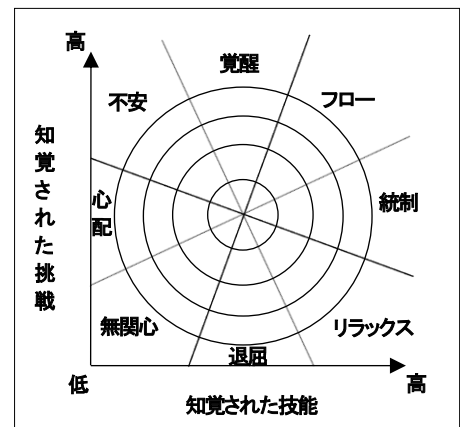


図 フロー理論による8種類の心理状態
 (Nakamura and Csikszentmihalyi, 2002)

12月行事予定

1 金	音楽会児童鑑賞日	16 土	ビーチボールバレー大会(5年)
2 土	土曜授業 音楽会保護者鑑賞日	17 日	
3 日		18 月	クラブ活動
4 月	委員会活動 避難訓練	19 火	民話と伝承遊び(12)
5 火	持久走大会	20 水	
6 水		21 木	
7 木	演劇鑑賞教室	22 金	開校記念日
8 金	持久走大会予備日 個人面談始	23 土	
9 土	吹奏楽部M協全国	24 日	終業式
10 日	吹奏楽部バンドフェア	25 月	終業式
11 月	個人面談②	26 火	冬季休業日始
12 火	個人面談③	27 水	
13 水	校内研究 巡回心理士訪問	28 木	
14 木	個人面談④ 音楽鑑賞教室(5)	29 金	
15 金	個人面談終 茶道教室(4)	30 土	
		31 日	

生活指導目標・・・後始末をしっかりしよう
 保健指導目標・・・体や心のことを知ろう
 給食指導目標・・・係や当番に協力しよう

2年生

～草ぶえの丘～

10月24日（木）に、千葉県佐倉市ある「草ぶえの丘」に行ってきました。

「草ぶえの丘」では、ヤギの餌やりをしたり、ミニ鉄道に乗ったりしました。ヤギに餌をあげる時は、ドキドキしているようでしたが、ヤギが餌を食べるとうれしそうにしている様子が見られました。お弁当を食べた後は、ドングリを拾ったりアスレチックをしたり、おにごっこをしたりして遊びました。

子供たちから「ミニ鉄道では、いろいろなけしきを見られたので楽しかった」「まつぼっくりとどんぐりがたくさん落ちていました。秋だなと感じました」などの感想がありました。大自然で、秋晴れの中、お弁当を食べたり、汗びっしょりになるまで友達と楽しく遊んだり、ルールを守って遊具で遊んだりしながら満喫した時間を過ごすことができました。

4年生

～車いす体験～

11月8日（水）に体育館で高齢者・障害者疑似体験及び車いす体験を行いました。

高齢者・障害者疑似体験では、膝や肘にサポーターなどやリュックで重りを付けたり、耳栓をしたり特殊なインクが付いた眼鏡をかけたりしました。「階段が降りづらい。」「辞書の文字がよく見えないよ。」「色が違って見える。」「コインがつかみづらいな。」と、体験中に感じていました。普段何気なくしている行動が、高齢者の方や障害者の方にとって大変な苦勞があるということに気付きました。

車いす体験では、様々なコースを車いすに乗る体験や介助する体験をしました。車いすを段差のところで持ち上げたり、スピードに気を付けて真っ直ぐに押ししたりと気を付けるところがたくさんありました。「マットの上（砂場を想定）はなかなか進まないし、方向転換も大変だった。」「レバーを踏んで車いすを上へ上げるとき、上げすぎたりグラグラしたりした。」と介助を体験して、その難しさも感じていました。

本やインターネットで高齢者・障害者・車いすなどについて調べて学んでいましたが、実際に体験すると想像以上に大変さや難しさを実感できました。このような体験をもとに、学習も再び深めていくことができます。

5年生

～台東区連合音楽会に出演しました～

11月10日（金）に浅草公会堂で、台東区連合音楽会が開かれ、5年生が富士小学校の代表として参加してきました。合唱「地球星歌～笑顔のために～」合奏「宇宙戦艦ヤマト」を演奏しました。初めての大きな舞台に緊張した様子の子供たちでしたが、歌も合奏も練習の成果を十分に発揮することが出来ました。参加していた他校の児童や先生方、保護者の皆様から拍手喝采を浴び、充実した表情で舞台を降りていく姿が印象的でした。

他校の演奏を聴くときの態度も立派で、それぞれの学校の演奏の良さに気付いたり、富士小学校の演奏では使っていない楽器の音色に興味をもったりしていました。

大きな舞台を経験し、高学年としての自覚が高まった5年生の活躍に今後も期待しています。

♪11月18日に行われた、全日本小学生バンドフェスティバルの全国大会で、金賞をいただくことができました。応援してくださった皆様、ありがとうございました。

